

自然学習講座

テーマ：花のヒミツ探検隊

日時：令和7年5月17日(土)

13時から15時まで(雨天決行)

講師：水元かわせみの里専門員

参加費：無料 定員：30人(小学生以上)

受付開始：令和7年4月11日(金)

集合：水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

受付：令和7年4月22日(火)までWeb・電話で受付。(※抽選制)

※ 野外での観察もありますので、動きやすく、汚れてもよい長袖長ズボンでお越しください。
※ お持ちであれば、ルーペもしくは双眼鏡をお持ちください。
※ 小学校3年生以下は保護者同伴。



様々な花を観察し、花がどうしているかな色や形をしているのかを調べます。

イベント・ガイドウォーク

カワセミ個体数調査 令和7年4月26日(土) 説明会 10:00～12:00
令和7年5月6日(火・祝) 調査日 9:30～13:00

水元公園全域の各所でカワセミを定点観察し、繁殖期のカワセミの個体数を調査します。市民参加型の調査です。

ガイドウォーク 1回目 11時から30分間
2回目 13時30分から30分間

専門員が水元かわせみの里周辺を解説しながらご案内します。
ボランティア活動日はボランティアさんが野草園を案内します。



水元かわせみの里とは (水元小合溜水質浄化センター)

水元小合溜の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の頃のように戻すために作られた、水質を浄化する施設です。施設内にある水辺のふれあいルームでは、専門員による解説や講座、様々な展示やイベントなどを通じて、周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて楽しく学ぶことができます。

■ 開館時間・・・9時から17時30分(4月から10月)、9時から16時30分(11月から3月)

■ 休館日・・・月曜(祝日の場合は、その直後の平日)

■ お問い合わせ・・・水元かわせみの里 03(3627)5201 東京都葛飾区水元公園8番3号

■ 交通 京成バス

水元公園循環バス(3月から11月の土日祝のみ)

金町駅南口→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口

金町駅南口→水元公園→金町駅南口

(金61系統)

水元かわせみの里下車 徒歩1分

水元五丁目 または 大場川下車 徒歩5分

※ お車でいらっしゃる際は、水元公園有料駐車場をご利用ください。



葛飾区公式HP



ブログ



Facebook



X (旧Twitter)

水元かわせみの里

水辺のふれあいルーム通信

令和7年 3月20日

(通算第216号)



水元小合溜の生きもの:206

川と池で大きさが違う？

テナガエビ

十脚目テナガエビ科

全長 5～9cm

時期 一年中

テナガエビは名前の通り、手(第2胸脚)が長いことが特徴です。特にオスは手が長く、縄張り争いやメスを巡る競争で相手を攻撃するのに役立ちます。また、テナガエビは池で暮らす陸封型と川で暮らす両側回遊型がいます。川の個体は池の個体の2倍ほどの大きさになり、手も比例するように長くなります。

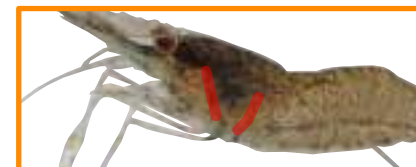


見分け方は胸部の模様

水元公園で見られるテナガエビの仲間では、スジエビとテナガエビが特によく見つかります。この2種は手の長さの他、胸部の模様に違いがあり、テナガエビは「m」の字に似た模様が、スジエビは逆向きの「ハ」の字に似た模様があり、それで見分けがつけます。



▲テナガエビの胸部は「m」字模様



▲スジエビの胸部は逆「ハ」の字模様

発見!お散歩隊がゆく

日々変わりゆく小合溜の自然を、お散歩隊が見つけて紹介します!



3/14 タンポポの仲間 日当たりのいいところに500円玉ほどの大きさの目立つ花が咲いていた。



3/14 サクラの一種 蕾も大きくなり始めており、咲いている花も見られた。メジロやヒヨドリも吸蜜に訪れていた。



3/13 ヒメオドリコソウ 草地にあるいろいろな種類の花の中に咲いていた。葉っぱは、白く細かい毛が生えていた。



3/13 ヤハズエンドウ ピンク色の花が可愛らしい。葉や、茎にはアブラムシ類などの虫が見られる。



3/13 アズマヒキガエル 上のオスが下のメスに抱接(ほうせつ)していた。野草園のカエル池によやく来てくれた。



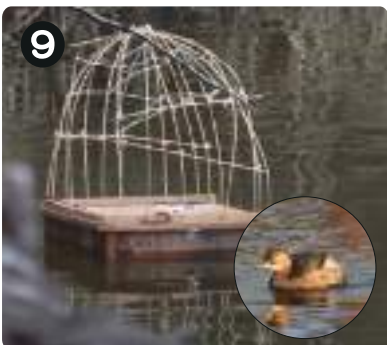
3/13 カワウ 水辺のふれあいルームから、光沢のある黒くて大きい体がよく目立つ。翼を広げて乾かす様子も見られた。



3/13 ゴイサギの幼鳥 成鳥と異なり羽が茶色い。黄色いクチバシと黄色い脚が木に止まっても目を引く。



3/14 カルガモ 泳いで食べものを探し水面で休むこともあるが、この時は陸に上がって休んでいた。



3/1 カイツブリの浮舞台 水辺のふれあいルーム前の水辺に浮かぶ、繁殖用の台。カイツブリの利用に期待。

● 写真を撮った場所を地図上に示してありますが、他の場所でも見られます。皆さんもぜひ見つけてみましょう。

専門員コラム 「春の訪れと共に去る留鳥」のお話

水元公園では冬になると毎年多数の鳥が見られます。その多くは冬鳥と呼ばれる渡り鳥で、夏は北の国で繁殖し、冬になると水元公園などで越冬する鳥です。冬鳥は春になるとまた北に戻るのですが、渡り鳥ではないのに、春になると水元公園から姿を消す鳥たちがいます。その一つがカイツブリです。

カイツブリは一年中日本に留まる留鳥ですが、水元公園では春から夏にかけて姿を見かける機会はあまりありません。その理由は、冬鳥が春に去るのと同じ理由で、春が繁殖の季節であるためです。水元公園には広大な水辺がありますが、ガマ群落などのカイツブリにとって繁殖に向いた環境が少なく、春になると繁殖できる他の水辺に移動してしまいます。この現象はカイツブリに限らず、移動性の高い生きものの多くで起こります。生きものがその環境で生きていくためには「食べもの」と「休息地」だけではなく「繁殖環境」が必要だからです。繁殖できない場所では、生きものは次世代を残せず、いずれ居なくなってしまいます。

水元かわせみの里では、多くの生きものが暮らしていくための環境整備として、カイツブリの浮舞台(9)を作って浮かべるなど、繁殖環境の創出も行っています。春を迎えて始まる多くの生きものの営みを、ぜひ観察してみてください。(野間)



ボランティア活動報告

カイツブリの浮巢台を設置しました！

生きものを呼ぶ取り組みの一つとして、ボランティアの皆様と共に、木材などの自然物を利用したカイツブリの浮巢台を製作しました。カイツブリは4～9月頃に、水草や枯れ草を集め、浮島のような巣を作るので、その土台として利用してもらえたらと思います。



土台の中に浮きを入れ、水面に浮くようにしました。



ガラスなどの外敵対策として土台には囲いを作りました。



重石を水中に落として定位置に固定しました。



見事、水面に浮かせて設置できました！

ボランティア募集

水元かわせみの里ボランティアは、活動を通して、ボランティアの方々が地域への愛着を育み、ひいては地域の発展へ貢献することを目標とします。地域の自然保護活動や、来館者へのクラフト教室など、やりがいをもって参加していただける活動がたくさんありますので、気軽にご参加いただきたいと思います。

■活動内容 水元かわせみの里周辺の美化活動や、水辺のふれあいルームの管理等補助作業
ガイドウォーク等の補助作業、ボランティア研修会の受講
葛飾区子どもまつり、環境・緑化フェアなどへの参加

■募集期間 随時募集しています

■対象 18歳以上の方(原則)

■活動日 月4回程度(定例活動日 第1、3土曜日、第2、4木曜日)

■申し込み・お問い合わせ 水元かわせみの里 03(3627)5201

学校等団体利用のご案内

水元かわせみの里には、水元小合溜の歴史や自然の解説を行う専門員がいます。総合的な学習の時間、理科、社会科、生活科などの学習にぜひご利用ください。

総合的な学習の時間



植物の葉っぱと種の観察

水元小合溜周辺の身近な生きものや、環境、歴史について楽しく学びます。水質浄化センターの見学なども可能です。

職場体験受け入れ



中学生職場体験

施設周辺の美化活動、施設内の管理作業、生物の調査、ガイドウォークの補助など、様々な体験が可能です。

自由研究の補助



虫とのキットを作る

水辺の生きもの調査、図鑑作りなど、様々な内容の自由研究のイベントを行い、夏休みの児童への、学習のサポートをします。

その他、主な団体利用の内容

- ・生物関係のクラブ活動の補助
- ・大学、専門学校の実習の受け入れ
- ・福祉系団体への自然解説
- ・歩こう会など、各種団体への自然解説

※バスでの来館のご希望や、ガイドの時間・内容などの詳細については、ご相談ください。

※団体利用に関するお問い合わせは、水元かわせみの里窓口、または電話(水元かわせみの里 03-3627-5201)まで。

野草園だより 見頃の生きもの 3月編

水元かわせみの里の裏手にある小さなビオトープ「野草園」。様々な生きものが暮らすこのビオトープで見られる、ステキな生きものをご紹介します。

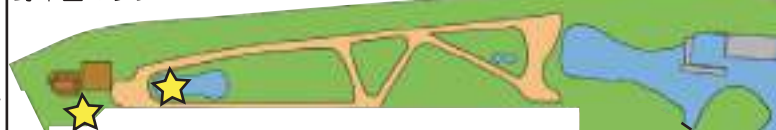
3月の見頃

アズマヒキガエルの卵塊

アズマヒキガエルは春先、まだ肌寒いころに冬眠から目覚め、池で卵を産んだあと、再び眠り(春眠)につきます。卵は細長いゼリー質に包まれており、その中には数千～万個ほどの卵が入っています。4月を迎えるころには卵はかえり、沢山のオタマジャクシが泳ぐ姿が見られます。



野草園マップ



見られるポイントは
ココ！